

- 5** 今月のファイル
医療の相談微増も、苦情は1割減 医療行為・内容や情報収集で4割強
- 6** Topics
医療データ利活用の「情報基本法」の制定へ、総合政策の研究会発足
歯科医院の倒産、2017年度は倍増20件、23年ぶり大台—東京商工リサーチ調べ
痛み関連7学会が「慢性疼痛治療ガイドライン」、有用性高い治療法を集約 ほか
- 11** Clinical Course
よくわかる早期矯正治療—9
総合診断と治療計画
黒江和斗（矯正歯科くろえクリニック）
- 35** Multiple Treatment
北園郷中「矯正歯科を中心とした包括的歯科医療」—3
CRポジションでの矯正治療ゴール設定の必要性
—抜歯部位の慎重な決定法
北園俊司（きたその歯科矯正）
- 77** Clinical Answer
矯正歯科臨床：この人に聞く—3
Part 3
Surgery Firstのこれから
—より多くの患者利益をもたらす切り札
菅原準二（仙台青葉クリニック）
- 89** Modern Orthodontics
インビザラインの臨床—そのシステムと治療の実際—20
インビザラインの可能性
—小学校高学年～中学生の患者でアライナー型矯正治療が有効な理由
尾島賢治、檀 知里、渡辺仁資（スマイルイノベーション矯正歯科）
- 99** Contribution
矯正歯科におけるペインコントロール—8
陳 明裕（めいゆう矯正歯科）
- 105** Internet Interview
世界の矯正歯科医とのインターネットインタビュー—17
ベネズエラ出身、日本留学を経てコロンビアで教授として活躍、
Rodrigo del Pozo先生
Rodrigo Iván del Pozo Ayabaca（コロンビア大学歯学部歯科矯正学講座教授）
丹根一夫（広島大学名誉教授・客員教授／APOS前会長）

- 111** 学会&セミナー速報
- 119** URL BOARD
- 125** 新刊紹介
- 126** 小児歯科臨床バックナンバー
- 127** JCOバックナンバー
- 128** JOPバックナンバー
- 129** 編集部から
- 130** 奥付

学会/セミナー広告

- 4** Dr. McLaughlin「Office Seminar in San Diego」
- 10** 第7回顎顔面口腔育成研究会学術大会
- 18** 第2回アジア舌側矯正歯科学術大会 Pre Course
- 19** 第2回アジア舌側矯正歯科学術大会
- 20** アブソアンカー Hands-on Seminar
- 21** SWEシステム矯正実習2日間コース I
- 22** 歯科矯正用アンカースクリューセミナー
- 23** アンカースクリュー/リンガル2日間実習コース
- 24** アソアライナーデジタルセミナー
- 25** 3Shape本社視察/デンマーク歯科医師交流会
- 27** 第13回 Dr. Chris Farrell 講習会
- 28** アメリカ歯科医師免許取得を目指すセミナー
- 31** デイモンシステムによる審美的治療セミナー
- 34** 「再現性がある顎位」ベースの矯正治療マスターコース
- 69** こども歯並び矯正法ベーシックコース
- 76** Surgery First Summit 2018
- 83** 第36回日本ティップエッジ矯正研究会大会
- 88** 5th JAPAN ACADEMY OF ALIGNER ORTHODONTICS



Vincent G. Kokich (1944~2013)

University of Washington School of Dentistry 卒業後、1970年代半ばまでワシントン大学矯正学教授、米国矯正学会理事長、米国審美歯科学会会長やアメリカ歯科衛生士学会の役職、2011年からはAmerican Journal of Orthodontics & Dentofacial Orthopedicsの編集長も務めた。

アメリカ歯科医師会誌とオーストラリア矯正医学誌の編集委員会に所属し、21章の本、84の科学論文、48のレビュー論文を執筆し、米国内および国外で850以上のプレゼンテーションを行った。不正咬合の各要素を理解し、成人の歯科治療における問題を分析した。

各歯科分野の専門家の意見を求め、複数のアプローチ方法を検討し、まとめるという歯科における治療計画の学際的アプローチを始めた。

表紙絵：島本和則、芝岡聡史（ソフィア歯列矯正歯科医院）

今月の記念日

知覚過敏の日…7月25日

（グラクソ・スミスクライン(株) 制定）